



南部町

議会だより

No.42

平成25年
7月25日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



地元産の野菜直売でにぎわう『道の駅とみざわ』

平成25年
6月定例会
第2回臨時会

- ◆ 平成25年度一般会計・補正予算 (P2)
- ◆ 総括質疑 (P4~5)
- ◆ 2議員が町政を問う (P6~7)
- ◆ 現地視察 (P8)

7,704万4千円を追加

- コンピューター分散処理負担金 2,437万円
- 峠南広域行政組合消防本部負担金 3,722万円
- デマンド監視装置取付費（本庁舎・分庁舎） 37万円
- 既設空調機取替修繕費（本庁舎） 468万円
- 町無線システム普及支援事業費等補助金 267万円
- 医療費集計支払システム負担金 10万円
- 風しん予防接種費助成金 100万円
- 富士川地域地場産業振興センター精算負担金 130万円
- 橋りょう維持費（測量設計委託料） 480万円
- 消防防災施設等整備費補助金 38万円

平成25年6月定例会は、10日に開会し、報告1件を受け、条例の制定1件、条例の改正2件、町道の路線認定1件、組合規約の変更1件、工事請負契約の締結1件、一般会計補正予算、発議2件のすべてを可決し、14日閉会した。

一般会計

補正額は、7,704万4千円を追加し、予算の総額は、52億304万4千円です。主な使いみちは、総務管理費、商工費、道路橋りょう費、消防費等です。衛生費、保健費、主な使いみちは、総務管理費、商工費、道路橋りょう費、消



デジタル無線化される峠南消防本部通信指令センター

報 告

及条 び例 改制 正定

- 平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書

- 南部町職員の給与の臨時条例に関する条例の制定

(1)万沢地域活性化推進事業	642万円
(2)木造住宅耐震改修事業	110万円
(3)中山間地域総合整備事業	2,200万円
(4)町道舗装修繕事業	2,300万円
(5)道路維持修繕事業	500万円
(6)道路ストックの総点検事業	2,000万円
(7)地域防災計画改訂版作成事業	388万5千円
(8)過年発生補助災害公共土木施設災害復旧事業	8,800万円

- 南部町職員給与条例の一部改正
- 南部町ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正

備 考	終 点	起 点	路線名
(賛成・全員)	万沢字横マクリ42番地4先	万沢字柿ノ久保41番地先	町道御屋敷上線
(賛成・全員)	延長 190.0 m	幅員 5.0 m	
(賛成・全員)	PS	ダイニング・キッチン	

認 定

我が国が厳しい財政状況及び東日本大震災に対処する必要性に鑑み、国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、南部町でも一般職の職員に給与の臨時特例条例を制定し、給与の減額措置を講じた。

(賛成・多数)

- 島根広域行政組合規約の一部を変更する規約

島根広域行政組合規約の一部に「介護保険における給付の適正化のための被保険者情報の分析調査に関する事務」を加えた。

山梨県ひとり親家庭医療費助成事業費補助金交付要綱の一部が改正され、両親が健在でも、父又は母が、互いの配偶者からの暴力、及び被害者の保護に関する法律の適用をうけた児童を対象に加えた。

(賛成・全員)

- 次の1件の工事請負契約の締結を承認した。

- 1、契約の目的
万沢地域活性化住宅建設工事

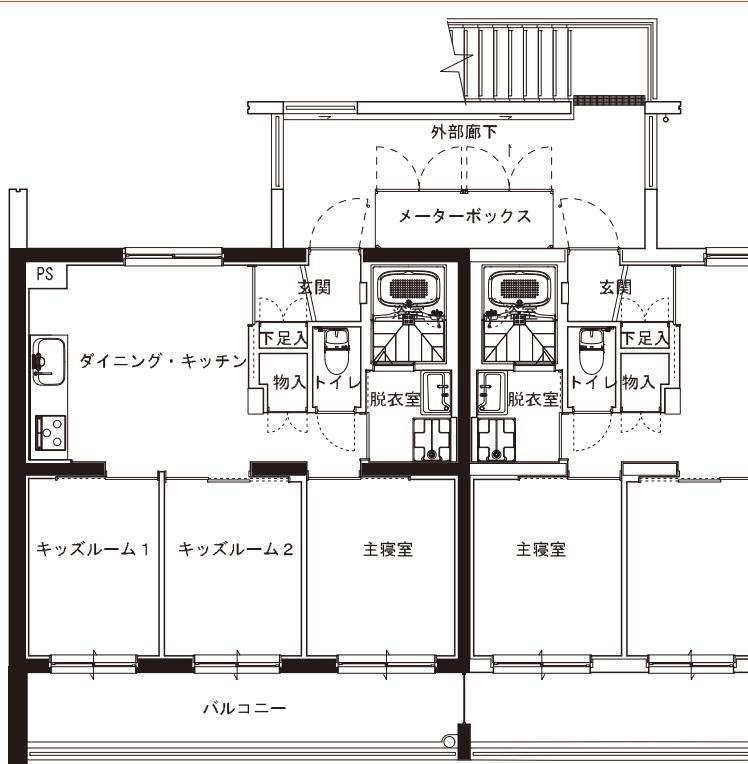
予定価格5,000万円以上の工事等は、議会の議決を経る必要があるため。

(賛成・全員)

工事請負契約

- 3、契約の金額
1億3,335万円

- 4、契約の相手方
甲府市飯田4丁目10番27号
長田組土木株式会社



住宅間取り予定図 (3DK)

総括質疑



工事が始まった万沢集合住宅（グリーンハイツ富士見）

総務課長 峠南ふるさと市町村圏基金は、平成3・4年の2年で、峠南5町で9億円、県が1億円出資して、10億

問 峠南ふるさと市町村圏基金を、出資した県と5町に払い戻すと言つ事だが、峠南広域行政組合での事業（消防無線デジタル化・電算システム変更）に対する南部町負担分が払い戻されたと考えてよいか。

一般会計補正予算 (第一号)

問 指名した入札業者に地元業者が無かつた理由は。

円の基金を積み立てました。今回は、峠南広域行政組合の事業に、町として負担をする額を出資金から取り崩し、返還された額を負担金として拠出するものです。

と考えている。
東日本大震災直後は、徹底した節電をしたが、最近になり使用量は増加傾向になり、再度節電意識を高めることだが、設置後はどういう効果が見込めるか。

工事請負契約の締結
問 指名競争入札参加業者数と落札率は何%か。

財政課長 業者4社と、静岡県内業者3社の計7社です。県内業者の長田組土木株式会社が落札し、落札率は83.6%です。

財政課長 地元業者の指名も検討したが、1億円を超える工事でもあり、工期等を考慮して、住宅建設総合評点の高い業者を指名し、今回7社とした。

問 入札回数と工期は。

財政課長 入札回数は1回で、工期は26年2月28日です。

問 庁舎修繕料36万8千円は、デマンド監視装置による電気使用料節減が目的と定使用量になると警報が出る仕組みとなつており、これにより節電意識を向上させたい。

電気保安協会と目標設定等を協議した後、これをもとに試算をしたい。
※デマンドモードでは、需用電力を言つ



本庁舎デマンド監視装置（右上）

になり、再び節電意識を高めることにより節電意識を向上させたい。
デマンド監視装置は、設定使用量になると警報が出る仕組みとなつており、これにより節電意識を向上させたい。

問

富士川クラフトパーク閉鎖に関する負担金130万4千円について説明を。

産業振興課長

クラフトパークは25年3月31日をもつて解散となり、施設は閉館となつた。このための事務処理に要する人件費と、特産品の展示販売や体験の出来たパビリオンの改修及び筒館建屋の解体処理への不足額3,500万円を、県負担をするもので、南部町の負担は7・4%です。



解体が始まったクラフトパーク内の建物

問

風しん予防接種の対象者は何人の見込みか。また助成額と、対象者への周知はどうするのか。

福祉保健課長

免疫の無い20代から40代の男女に対する助成金で、町内の約2千人のうち、10%を見込み100万円を予算計上した。助成額は2分の1で、上限5千円とし、実施期間は、本年度限りとしたい。

周知方法は、婚姻届時と、広報で行いたい。

**問**

東日本大震災による国家公務員給与減額を受けての、地方公務員給与減額については、考え方として理解するとしても、国との進め方には問題があるのではないか。

国に対して何等かの申し入れをするべきではないかと思うが。

町長 地方公務員給与は長年にわたり、国家公務員を下回つて来ていた。

そんな中で、地方公務員給与が一時的に国家公務員給与を上回った事に対する今回の減額処置は、給与の比較の合理性がとぼしく地方6団体としても、国に対し強く申し入れをしてきた。今回の減額処置は、東日本大震災を受けた厳しい選択だと考えている。

問

新型インフルエンザ等、緊急事態発生時に、派遣されて来た職員に対する手当てと考えて良いか。

また、支給基準はどう考えているか。

総務課長 緊急事態発生時に、派遣要請を行った町が手当てを支給するもので、派遣施設や、派遣日数等により、条例で支給額が定められます。

問

この保護命令により一時的にひとり親となりますので、このひとり親に対し、医療費の助成をする為の改正です。

問

夫婦間でこのような状況が発生した場合、早期発見と早期対策が重要と思うが、対応はどう考えているか。

子育て支援課長

夫婦間の暴力問題だけでなく、児童虐待等についても、本人あるいは地域住民からの情報をもとに、児童相談所、警察、要保護児童の協議会等、多くの関係機関と連携をとり、早期に対策をとる体制を整えています。

ひとり親家庭の医療費助成の一部改正

問 父又は母が配偶者からの暴力防止及び、被害者保護に関する法律を受けての改正との事だが、内容説明を。

子育て支援課長 父又は母が、配偶者に対し暴力をふるい、生命や身体に危害を受ける恐れが大きい場合、裁判所の認定により、住居や勤務先等への接近禁止の保護命



一般質問

ここが聞きたい!! 2議員が問う

問 町内の耕作農地は、耕作者の高齢化や有害鳥獣の食害などの要因で、農地耕作が困難な状況にあるが、地域資源の農地はどう再生させていくのか。

(1) 田畠放棄地の活性化を
町内の農地は510町歩あるが、放棄地は190町歩に拡大をしています。その要因には、耕作者の高齢化による担い手不足や



木内利明 議員

(2) 食害と農地周辺整備
町では、農道・水路改良事業を行つてゐるが、放棄地を無くすためにも条件整備を進めてほしい。

また、食害がひどく、何も栽培できない状況を打開するには、年間通して駆除する必要に迫られていますので、有害鳥獣被害防止に電気柵などに頼るだけでなく、有害鳥獣の個体を劇的に減らすために、専門の駆除隊を編成したり、柵の管理などは狩猟免許の取得者を常備雇つて、徹底的に行って安心できる農業対策を。

有害鳥獣の駆除は、



中山間事業で整備された、シカ等の防止柵

問 農作放棄地の活性化策は

答

耕作者の負担軽減を検討する

農産物の価格低迷で採算に合わないこと、また、農作物の食害などで、農業離れが拡大しているので、付加価値と採算性を考えた農作物の栽培や、農地を町内外に貸出すなど、放棄地の再生につながる活性化策を。

(2) 食害と農地周辺整備

町長 (1) 農作放棄地は年一回一筆ごとの耕作状況調査により精査し、23・24年度農地貸借意向調査結果から、農地の貸借、売買等の情報をデータベース化し、迅速・適切な対応で農地の流動化を積極的に進めて行く。この対策として、農地集積推進員や農地調整員を委嘱し、体制づくりを進めている。なお、紅茶の試作等、附加価値の高い商品の開発も重要と考へて

いる。

(2) 農業従事者の負担軽減や営農意欲の高揚、新規就農者への条件整備を進め、町単独助成制度を見直しする等、耕作者の負担を軽減する方向で検討したい。

専従ではないが、新たに獣友会からの選抜メンバーによる駆除隊に依頼する等個体数の減少に努めて行く。南部地区の中山間総合整備事業も始まり、条件整備や鳥獣害予防事業により、放棄地の解消と活性化になげて行きたい。



望月將名 議員

問 クリーンエネルギーの地産地消を

答 徳間の里小水力発電前向きに検討



山水徳間の里砂防ダム

町長 先般、望月將名議員とともに、山梨県エネ
ルギー局に出向き概略を聞いた程度だが、詳細
な企画書をいただき、多方面に及ぼす影響や管
理方法等精査して、前向きに考えていくたい。

問 エネルギーの地産地消を前提に、2050年を目標に山梨県のエネルギー需要を県内ですべて賄うため、工程計画が示されている。県内で稼働中のメガソーラー全体の出力は2万2,656キロワットに及んでいる。徳間の里への小水力発電設置を2社から申し入れがあつたが、1基は最大出力20キロワット、砂防ダムの落差8メートルを利用し、効率のよい水車と伺う。国・県補助に2社の宣伝費用で賄い、町の費用は一切かからないが、場所の提供をする考えはないか。

問 タケノコの安定生産への取り組みを

答 ニーズに合った補助制度の検討が必要

町長 手入れされた竹林は若い地下茎が多く、土砂災害に強い。荒廃竹林の問題解決には、たとえば、竹林整備ボランティア団体に町から補助をして、専門家の指導で竹林整備の方法を学び整備していく方法等あると思う。さらに研究・検討し、安定したタケノコ生産と土砂災害や、鳥獣害防止のための里山竹林の整備を進めたい。

問 春の訪れは遅く、タケノコにとつて不作の年だったが、タケノコ園では古竹の間伐を行ない、元気な竹を育成している。町は安定生産できる竹林の間伐補助金制度を作る考えはないか。

現地視察報告

調査日
6月13日(木)

調査箇所
身延町・中野・本郷・南部・
十島・中央

水路第1号（中野）延長1
75m、第7号（本郷）延長
175m、幅0.3mが
県営中山間地域総合整備事
業の説明を受けた。

○身延町にある峠南衛生組合
に南部町のゴミ処理を委託
してあるが、その状況を所
長遠藤氏から説明を受けた。

○南部町本郷地内の農道2号
道路工事延長400m、幅
4m県営中山間地域総合整備
事業の説明を受けた。

特に搬入される

南部町皆さまの分
別のご努力に感謝

と今後も深度化に
願いたいとの報告
を受けた。

○南部町中野・本郷
地内の農業用排



峠南衛生組合ゴミ投入プラットホーム

○橋りょう補修設計福
士川橋、長寿命化詳
細設計委託箇所の説
明を受けた。

○町道高瀬福士線災害復
旧工事、復旧延長1
26mの確認をした。

○県道高瀬福士線配水
管布設替工事（県補
償工事）布設距離1
20m、仕切弁、消
火栓等の工事概要の
説明を受けた。



復旧工事が完了した町道佐野川線



あじさい工房

発議

○南部町議会議員の報酬の臨
時特例に関する条例の制定

本町職員の給与の減額支給
措置を踏まえ、議員報酬月額
を本年7月から、来年3月ま
での間、減額する条例を制定
した。

（賛成・全員）

○南部町議会議員行政視察の
実施について

優良地方公共団体自治大臣
表彰を受賞し、様々な町づく
りに取り組んでいる、鳥取県
智頭町及び、竹林材を生かし、
竹粉碎機と竹パウダーに取り
組んでいる、兵庫県姫路市の
一般企業を視察して、本町の
竹林整備のための参考とする。

（賛成・全員）

峡南広域行政 組合議会報告

平成25年第1回臨時会は、6月20日に開会され、条例の制定1件と、補正予算2件について、原案どおり可決し、同日閉会した。

条例の制定

○ 峠南広域行政組合一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例制定

国家公務員の給与の改定及び、臨時特例に関する法律の趣旨を踏まえ、峠南広域行政組合職員の給料月額の3%が減額された。（平成26年3月31日までの間）

補正予算

○ 一般会計補正予算（第1号）

補正額は、3億8,959万7千円を追加し、予算総額を19億1,219万2千円とする。歳入は分担金及び負担

金と、繰入金・繰越金を充当し、歳出は、主に計算センターのデーター移行、プログラム改修委託料、機械室床免震改修工事と、消防救急デジタル無線整備事業の、設計管理委託料と、システム工事の25年度分工事費です。

された。

この大会は、災害の増加と複雑化により、人命の危険が増大している現在、消防職員の高度で専門的な技術の向上を目的として行われるもので、日頃の訓練の発表と、救助技術の相互交換を目指したもの

です。

競技種目は、ロープを使つた高所からの救助や、酸欠を想定し空気呼吸器を使用した救助など、7種目が行われ、すばらしい成績をおさめました。優勝チームは、団体種目は全国大会に、個人種目は関東

大会に出場します。当日は一般の見学者も多く、消防職員の日ごろの鍛錬の成果と、熱気のこもった競技を見てたいへん心強く感じるとともに、今後なお一層の救助技術の向上につとめ、地域の防災に取り組む事を期待しています。

山梨県消防 救助技術大会

II 7種目中、
4種目に
優勝 II



第2回臨時会



※専決処分＝急ぎの案件だが議会を招集する時間がない等の特別の場合、町長が議会に代わって処理すること。

- ①南部町税条例の一部を改正する条例
②南部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 以上の2件について報告があり、賛成全員で承認された。続いて、任期満了にともなう教育委員会委員1名について提案があり、賛成全員で同意して、同日閉会した。



南部中学校の吹奏楽部によるオープニング演奏で始りその後、たけのこまつり実行委員会、四條会長の開会宣言と同時に花火が打上げられ「たけのこまつり」の幕が上り、ステージでは太鼓の演奏、お笑い芸人のライブ等で盛り上がり、来場者の皆様は、まつりを楽しむ中、昼前には、横内知事も来場し、町長

が降り肌寒く来場数も例年に比べ、少なかつたです。

まつりは、南部中学校の吹奏楽部によるオープニング演奏で始りその後、たけのこまつり実行委員会、四條会長の開会宣言と同時に花火が打上げられ「たけのこまつり」の幕が上り、ステージでは太

平成25年第2回臨時会は、4月24日開会し、専決処分された条例

4月21日、「第26回たけのこまつり」が、役場本庁舎前で行われました。

今年は、たけのこが不作年で用意した1.5tのたけのこはすぐに売り切れてしまい来場者から不満の声が聞かれました。

当日は、朝から小雨



と場内の各テントを廻り、町民とのコミュニケーションを図り激励をされておりました。来年は、たけのこが豊作年でありますよう願っています。

図り激励をされておりました。来年は、たけのこが豊作年でありますよう願っています。

たけのこまつり

議会の動き

4月

24日(水)・議会運営委員会

第2回臨時会

26日(金)・南部地区ボランティアの会

定期総会

5月

9日(木)・町村監査委員協議会定期総会

及び研修会

11日(土)・県民緑化まつり

13日(月)・リニア中央新幹線建設促進山

梨県期成同盟会総会

15日(水)・町村議会広報正副委員長視察研修

(17日まで)防犯協会南部支部定期総会

17日(金)・中北・峠南地区議会議長会

19日(日)・第16回J-Houseふじわら茶まつり

20日(月)・例月出納検査

23日(木)・議員全員協議会

自治功労者表彰式及び町村議

会議員研修会

社会福祉協議会評議委員会

議長研修会

28日(火)・第38回全国町村議会議長・副

議長研修会

26日(日)・中部横断自動車道建設促進総

決起大会

31日(金)・定住対策推進協議会

情報通信基盤施設整備事業評

価会議

2日(日)・さつき姫まつり

3日(月)・議会運営委員会

大会

町村議会運営委員長會議

10日(月)・第2回定例会（1日目）

5日(水)・山梨県消防救助技術大会

町村議会議員研修会



5月23日午後1時30分より、山梨県自治会館で町村議会議員の研修会が行われました。講演は、「分権時代における地方議会への期待」というテーマで、講師は、コメンテーターとして活躍しています片山善博先生で、2期鳥取県知教授をされております。



6月21日「あじさいまつり」が、午前10時より雨が降る中、実行委員会、山本会長のあいさつに始まり開会された。

アの皆さん日頃の御尽力により、公園内には、90種類3万株のあじさいが、雨の中咲きほこり、はなやかさを感じさせてくれました。

公園の頂上では、模擬店も出店され来場者をもてなしてくれ、本当に御苦労様でした。



6月21日午前11時30分より旧万沢中学校跡地内で万沢地域活性化住宅建設工事の安全と早期完成を祈願し、起工式が厳粛のうちに執り行われました。

完成後には、住宅内に子供のにぎやかな声が、聞こえてくることを期待します。

万沢地域活性化住宅起工式

11(火)	国道469号建設促進期成同盟会総会
12(水)	第2回定例会(3日目)現地観察
13(木)	第2回定例会(3日目)最終日
14(金)	東京南部会総会
15(土)	町村議長会臨時議長会議
16(日)	例月出納検査
17(月)	町村議長会臨時議長会議
20(木)	峡南広域行政組合議会第1回臨時会
21(金)	あじさいまつり開園式
22(土)	青少年育成南部町民会議定期起工式
23(日)	万沢地域活性化住宅建設工事総会
24(月)	あじさいカップゲートボール大会
25(火)	青少年育成南部町民会議定期起工式
26(水)	第2回広報編集委員会
27(木)	富士山世界遺産登録報告会
28(金)	山梨県夏季親睦グートボーリ大会
29(土)	文化協会定期総会
30(日)	県町村議長会議長行政視察研修会
31(月)	例月出納検査
1(火)	第5回広報編集委員会
2(水)	県町村議長会議会運営委員会
3(木)	会議

町民の広場

南部町で 思う事



佐野 恵美子
(富士見区上代)

私は、やはりこの町にとどまるだけの理由が必要だと思います。それは私など考への及ぶことではありません。

限界集落という言葉がありまます。近い将来そのような状況になつてしまふのではないかと心配です。しかし、私の周りの高齢者の方々は、とても元気で働き者で、エネルギーで、パワフルな人たちばかりです。そのようなパワーがあふれる人たちの力を借りて、集めて、何かできないかしら、かりです。若い力のサポートも必要となつてくるでしょう。

高齢者達が道を開き、若者がそこに魅力を感じ、あとから参加してくれる。そんな事があるといいなあ、なんて、根拠もなく考えてみたりします。

私がこの町の住民となつてずいぶん長い年月が過ぎました。三男一女に恵まれ、大変な時もありましたが、多くの人たちに支えられ、今思えば下の双子の男の子達も就職活動を始める年頃となりました。しかし、こちらに戻つて欲しいと思つても、なかなか仕事がないのが現状です。

将来的には中部横断道が出来て、良い方向に向かうといふ意見もありますが、一方では国道52号線も通らずに、高速道路で通り過ぎてしまうのではないかという懸念もあります。

私達家族が義父の仕事を継ぐため、3人で富士市から南部町に移り6年が経ちました。見知らぬ土地での居住、転

南部町に 住んで

熊王 鉄也
(内船下区島尻)

職と最初は不安でした。そのころ仕事で毎朝一時過ぎに起床し、玄関を一步出て見える星空を見て、学生のころおぼえた星座が解らなくなるくらい星が多く綺麗に見える町だと思つた事をおぼえています。3年後の春に長女が生まれるのですが、配達中に見た朝日に輝く新緑の山々に感動し、厳しい冬を耐え毎年見事な美しい景色を見せてくれる植物の力強さから、長女の名をイブキとつけました。

昨年町で開講した南部学園に参加、講師の先生方に町の歴史をご教授して頂き、移り住んだ自分には大変貴重な時間となりました。

また、町のダイエット教室ではアルカディアスポーツセンターを体感し、使いやすい施設である事を知りました。昨年、元プロ野球選手工藤公康氏を招いて野球教室を開催。これも中学校、各スポーツ少年団野球部の皆様のご協力により開催できたことに感謝します。



アルカディア体育館でのスポーツフェスタ

今年甲府での工藤氏の講演会でも野球に対し眞面目に頑張っている南部町の子供達の

思い出を話していました。

今年度からの組長の仕事を一から教えて頂いた隣保の皆様、長男の参加している剣道の指導者、保護者の皆様、気

がつくと家族で町の多くの皆様に大変お世話になつていています。これからも町での買い物や史跡を巡り、町の多くを知り、故郷の景色や歴史を子供達や町外の人々に語り継げるようになります。

また、仕事でも皆様の知識向上や喜怒哀楽を多く感じて頂ける、生活に役立つ新聞をお届けする努力をしていきたく思います。また、南部町になくてはならない店になるよう頑張ります。

▼町内各所で祭りが開催されていますが、朝にゆうなに拝み親しみ今も昔も、かけがえのない文化を育んでいる霊峰富士山及び、三保の松原が世界文化遺産として認定登録されたことを多くの人がよろこび称賛をしています。

▼その値は計り知れないものがあり、経済効果は地域は、もとより国内外にも活力を出し、保有する県民として誇ると共に、一人ひとりが責任をもつた文化遺産への役割を果たし、利害関係のみではなく遺産としてふさわしい環境整備がされるものと期待するところであります。

▼宝物として、いつまでも姿端麗にして自然と文化、榮光あれと念ずるものであります。

若い人達がこの町に住むことは、やはりこの町にとどまるだけの理由が必要だと思いま

編
集
後
記